



おだわら環境志民ネットワーク ネイチャーポジティブ宣言

おだわら環境志民ネットワークは、小田原の美しく豊かな自然を守り育て、「自然豊かな小田原で暮らす喜び」を未来に引き継ぐために、団体・企業・個人で構成される会員の連携体制を築きながら環境保全活動に取り組んでいます。

この地域が有する豊かな自然を次世代に継承していくためには、生態系を保持し、生物多様性を回復していくネイチャーポジティブに取り組まなければなりません。

おだわら環境志民ネットワークでは、行政・企業・団体等とも連携を図りながら、人と自然とが共生する社会に向けて、ネイチャーポジティブの実現を目指すことを宣言し、次の取組を進めていきます。

- 1 会員の活動を促進すると共に、行政などと連携することで豊かな生活や産業を支える重要な基盤となる生態系の保全を積極的に推進します。
- 2 おだわら環境志民ネットワークならではの自然環境モニタリング調査などの取組を通じて得た情報を、生物多様性の回復のために有効活用します。
- 3 フィールドワークや環境学習、行政や学識経験者との連携による普及啓発事業を通じて、自然環境の魅力や生物多様性の価値を伝え、ネイチャーポジティブの実現に向けた市民や団体、企業の行動変容につなげます。
- 4 会員の活動及び会員間の連携協力による協働事業の効果や魅力を広く周知・広報することで、新たな担い手を確保し、生物多様性の保全に向けた活動の拡大につなげます。

令和8年6月26日

おだわら環境志民ネットワーク 会長 辻村 百樹